

令和4年第2回定例会一般質問

12番 赤峰 映洋 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 道の駅の客数 と売上高の推移 について	① コロナの影響はどのようになっているのか。またその対応、対策について伺う。 ② 道の駅の客数等が本市の観光収益や観光客の動向の指標として参考になっているが、本市の各業界との情報共有はどのようにしているのか伺う。 ③ 地元野菜や特産品の出荷者の道の駅に対する意見等の対応はどのようにしているかを伺う。	市長	
2 小中一貫校に ついて	① 現在朝地小中学校において実施しているが、今後は各小中学校において進め、本市の全ての地域で実施予定であるが、そのタイムスケジュールを伺う。 ② 小中一貫校は、他県や大分県においてどの程度実施されているかを伺う。 ③ 小中一貫校を実施して教育の成果はどのようなメリットがあるのかを伺う。	教育長	
3 支所機能の強 化について	大分市は本年度から大南、佐賀関、野津原の各支所が管内の市道、農道の除草や補修を独自に実施できるモデル事業に取り組む方針を示している。本市においても支所長の裁量で予算を使えるようにする考えはないか伺う。	市長	

4 番 佐藤 昭生 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 子ども子育て支援について	子ども子育て支援について伺います。 ① 本市における具体的な施策について、今後の計画策定で、拡充または見直しの予定を伺います。 ② 認定こども園・保育所・幼稚園における副食費の取扱い及び負担減免について伺います。	市長	
2 本市における外国人労働者の実態について	大分県によると、市町村の行政機関が足並みを揃え、企業等が必要とする外国人材を適正に受け入れ、日本人と外国人が安心して安全に暮らせる地域社会を実現することを目的として、「大分県外国人の受入れ・共生のための対応策」を策定したとありますが、現在本市で働いている外国人労働者の国籍別と産業別の人員についてお伺いします。	市長	
3 宇宙ビジネスとのかかわりについて	2020 年に内閣府と経済産業省は、地域における自立的な宇宙ビジネスの創出を加速させるため、衛星データ等を活用した宇宙ビジネスの創出を主体的・積極的に推進する自治体を「宇宙ビジネス創出推進自治体」とし、大分県が選定されました。また、航空機で、人工衛星を打ち上げる「水平型宇宙港」として大分空港を活用することが決定しました。そこで、本市における宇宙ビジネスとのかかわりについてお伺いします。	市長	

17番 田嶋 栄一 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
統括理事制について	川野市長は2期目に入り安定した市政を目指し執行されておられるが、市長の肝いりで事務等を適正かつ能率的に遂行することを目的として新設された統括理事の職務及び権限が、当初の趣旨とややかけ離れてきているのではないかとと思われる。ついては、次のことについて問う。 ① 統括理事の職務は、市長が指定した複数の課等の所管事務の掌理及び政策調整をすることになっているが、支障なく取り組む環境にあるのか。また、当初の目的は果たされているのか。 ② 事務の決裁区分及び職務権限において、決裁の順序、専決及び代決は副市長に次ぐ者となっているが、課長と同列にあり、責任の所在が明確ではないように見受けられるがいかがか。 ③ 新型コロナウイルス感染症対策の目途がつきつつあるが、まだ対応に苦慮されている。今後、予期せぬ自然災害等が発生した場合に備え指揮命令系統を明確にし、迅速な対応を可能にするため統括理事制を改める考えはないか。	市長	

3 番 高野 辰代 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 子どもの育ちをつなぐ「幼保小連携」について	就学前後の切れ目のない支援体制の構築は、小学校教育に円滑に接続し、一人ひとりの発達を把握することで、子ども自身はもちろん、保護者にも安心感を与え、教育現場でも有効であると考えているが下記について伺う。 ① 幼保小連携の現状について。 ② 今後の取組予定について。	教育長	
2 本市の地籍調査の現状について	高齢化が進み、山間部の地籍調査の実施について課題があると考えている。市の貴重な財源である森林環境譲与税が今後増額される予定であり、その有効活用に向けて山間部の境界確認が急がれることから下記について伺う。 ① 地籍調査の進捗状況について。 ② 今後の計画について。	市長	
3 景観のきれいな豊後大野市への取組について	きれいな景観は、心を豊かにし、訪れる方にも感動を与え、豊後大野市の好感度も上がると考えるが、下記について伺う。 ① 道路にゴミが捨てられていることがあるが、本市のゴミの不法投棄の現状と対応について。 ② 各種団体や個人で、花壇をつくって	市長	

	るところがあるが、環境美化の気運を高める手段として市内全域での花壇コンクール等の取組は考えられないか。		
--	---	--	--

5 番 春野 慶司 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 新型コロナ禍におけるマスク着用の緩和について	最近になって国も屋外で一定条件のもとでのマスク不着用に言及しているが、ここでは児童のマスク着用に限定して質問します。 学校に通学している児童は、1 日のうち 3 分の 1 ぐらいはマスクをしていることになります。私は次の理由からマスクは不要ではないかと考えています。 ① 児童は感染していても無症状または極めて軽症であるということ。 ② マスクによる酸素不足が将来の脳に及ぼす影響が現時点では解明されていないこと。	教育長	
2 刑事訴訟法第 239 条第 2 項による刑事告発について	任意団体あたによ（所在 豊後大野市大野町矢田 1054 番地 代表者（当時）田浦大）が大分県と豊後大野市にホームページ作成費用と称して金 162,800 円を二重に請求し、その公金を両者から受領していた事実が判明しました。この二重請求は過失と断定するには、いささか無理があると考えます。 法の規定に則り、粛々と告発義務を果たすべきと考えるが、市の対応を伺います。	市長	
3 指定管理者の選定方法の見直しについて	豊後大野市関係人口交流拠点施設の指定管理者が作成した一年間の人件費は 31,466 千円となっています。この指定管理者に支払われる指定管理料の年額が 3 千万円であることから、この全額が人件費に消えるわ	市長	

	けです。この団体が NPO 法人であったならば、このようなことはあり得ません。NPO 法人の決算は、事業費が 50%以上でなければならないと内閣府の NPO 法の運用方針で決められているからです。今後、指定管理者を選定するにあたっては、NPO 法人を要件とする、もしくは契約書に「人件費は 50%を超えてはならない」旨の条文を入れるなどの方策を考えてはいかががでしょうか。		
--	---	--	--

7 番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 文化・芸術系の全国大会等出場に対する支援等について	近年、市内の小中学校の部活動や三重総合高等学校のスポーツ、文化部系の活躍をよく伺います。豊後大野市には、豊後大野市スポーツ大会出場補助金、豊後大野市スポーツ協会激励費などの応援支援体制が確立されていますが、文化・芸術系の団体が予選を勝ち抜いて全国大会等に出場しても補助等の支援が無いと伺っております。豊後大野市を発信するといった意味合いでは、同じではないかと考えておりますが、文化・芸術系に対する今後の応援支援体制をどのようにお考えか伺います。	市長	
2 近年の建築費高騰により、本市の建築工事及び今後の計画に及ぼす影響について	建設資材価格の高騰に収束の気配が見えないなか、国土交通省がまとめている主要建設資材需給・価格動向調査の推移を見ると、緩やかに上がり続けてきたH形鋼や木材の価格動向は、昨年6月以降、上昇感が一層強まってきております。連動して需給動向の逼迫感も数値に表れており、報道によると実際に公営住宅など、市町村の公共建築工事に影響を及ぼした事例も見られ、2022年度予算案の編成で苦慮した自治体や、今後の事業執行への影響が心配される自治体の話も伺います。本市においても追加費用があるのではないかと、当初予定していた価格では発注できないのではないかと等の不安もよぎっております。そこで、本市の状況について伺います。	市長	

	① 本市の建築工事執行状況及び今後の計画予定について。 ② 建築費高騰が及ぼしている状況や今後想定される影響について。 ③ 影響に対する今後の対応について。		
--	---	--	--

1 番 川野 辰徳 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 三重原地区の 悪臭問題について	三重原地区の悪臭問題について、現状と今後の取組について伺います。	市長	
2 ピーマン等の 影響について	石場ダムの配水停止に伴う農作物への影響はどうなるのか伺います。	市長	
3 新聞や SNS で話題になって いる豊後大野市 関係人口交流拠 点施設について	現在豊後大野市関係人口交流拠点施設が休業状態ですが、今後の予定を伺います。	市長	

8 番 嶺 英治 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 米価下落を受け、主食用水稻生産者への市単独の直接助成はできないか	物価が上昇する中、全国的な米価下落が顕著である。農作物の重点品目への転換を推奨していることも理解しているが、専業、兼業問わず、水稻農家が地域の農業や景観を担っている現実を踏まえ、水稻経営の維持が厳しい現状から、水稻農家の経営維持について行政が支援すべきと考える。そこで、以下のことについて伺う。 ① 農作物の重点品目生産農家と主食用水稻生産農家への行政の支援について。 ② 主食用水稻農家への直接助成はできないか。	市長	
2 本市が管理する駐車場の維持、管理について	本市が管理する施設に付帯する駐車場や市有地にある駐車場の維持、管理について状況を伺う。 ① 本市が管理する駐車場の総数や面積は。 ② 維持、管理計画や更新計画について。	市長	

10番 穴見 眞児 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 市内石橋の安全性について	清川町にある轟橋について、近年大型車輛が頻繁に通行するようになり、地域をはじめ多くの方々より安全性について疑問の声が上がっています。このような状況を踏まえ市の考えを伺います ① 石橋という特殊な構造となっていますが安全性について考えを伺います。 ② 今後、何らかの対策を講じる考えがあるのか伺います。	市長	
2 文化財等の保存について	豊後大野市資料館が開館し、資料等の保存展示がされています。一方で保存できていない文化財も多く存在していることも現実としてあります。今後の取組について伺います。 ① 資料館以外で保存されている資料について、保存場所と量について伺います。 ② 貴重な資料も含まれていると思われますが、今後の取扱いについて伺います。 ③ 展示等できていない資料や新たな資料の発見時のために保管場所を望む声がありますが考えを伺います。	教育長	

6 番 原田 健蔵 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 指定管理者制度について	① 現在における指定管理件数について（公募、特命別）。 ② 指定管理者選定等委員会の公平性、透明性を確保するための改善策について。 ③ 施設のサービス水準確保のための対策について（モニタリングの実施、管理運営状況の自己評価）。 ④ 指定管理者評価委員会の設置について。	市長	
2 朝倉文夫記念館について	① 今年開催予定の「大分アジア彫刻展」の概要について。 ② これまでの「大分アジア彫刻展」開催による成果並びに評価について。 ③ 世界に誇れる貴重な財産であり、市の芸術・文化の情報発信基地たる施設としての有効活用について。	市長	
3 シニア向けスマホ活用への支援について	① デジタル活用に不安のある高齢者等の解消のため、その活用推進に向けた講習会の実施について。	市長	

9 番 吉藤 里美 議員

質問事項	質問の趣旨	答 弁 を 求めた者	答弁者
1 ヤングケアラーの実態と支援について	大人に代わって家族の介護やきょうだいの世話を担う子ども（ヤングケアラー）の実態調査の結果を、2月24日に大分県が公表しました。県内にヤングケアラーは少なくとも2,315人で、このうち支援を要する児童・生徒は約1,000人と推計されています。 大分県は4月から、電話とSNSでの相談窓口を設置しています。また、厚生労働省は本年4月22日に支援マニュアルを示しています。 本市のヤングケアラーの調査結果と支援策について伺います。	市長	
2 農業振興について	(1) 担い手支援について。 2021年度に県内で、新規に農林水産業に就業した人は469人で、6年連続で過去最多を更新したそうです。農業は前年度より10人減の280人で、そのうちの45%が35歳未満で、若者の就農が多かったことが分かります。 そこで、本市の状況について2項目伺います。 ① 近年の新規就農者の状況について。 ② 親元就農給付金の支給について。 (2) 物価高騰に対する支援について。 円安やロシアのウクライナ侵攻の影響を受け、食料品をはじめ多品目の値上げが続いています。政府は、肥料価格の高騰を受	市長	

	け、農家を支援する補助金制度を創設の検討に入ったとの報道が6月3日にありました。 農業用資材、肥料などの高騰が続き、農家の皆さんは厳しい経営を余儀なくされていますので、次のことについて伺います。 ① 農家の現状は把握されているか。 ② 課題と対策についてどう考えているか。		
--	--	--	--